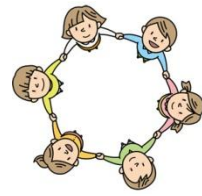


心の輪32R



『スダチの苗木』という資料を通して、
『父母の愛情』について考えを深めました！



私は、親が学校に来るのが正直嫌で、「来ないで」と言うことが何度かありました。けど、嫌というのは、「親が嫌い」とかそういうわけではなく、みんなの親が来てないから、目立つからやめて欲しいという思いでした。今日の授業を受けてみて、私が思っている以上に、両親は私のことを考えてくれているんだと思いました。感謝しきれない程の感謝がたくさんあります。

いつもは「勉強しろ」とか、嫌なことばかり言ってきて、正直、ウザイとしか思わないけど、それを置き換えると、自分たちに「勉強しろ」って言うのは、「勉強して良い大学に入って、生活に苦しまない用にして欲しい」という愛情表現の一つなのかなと思った。だから、ちょっとは感謝しようと思う。

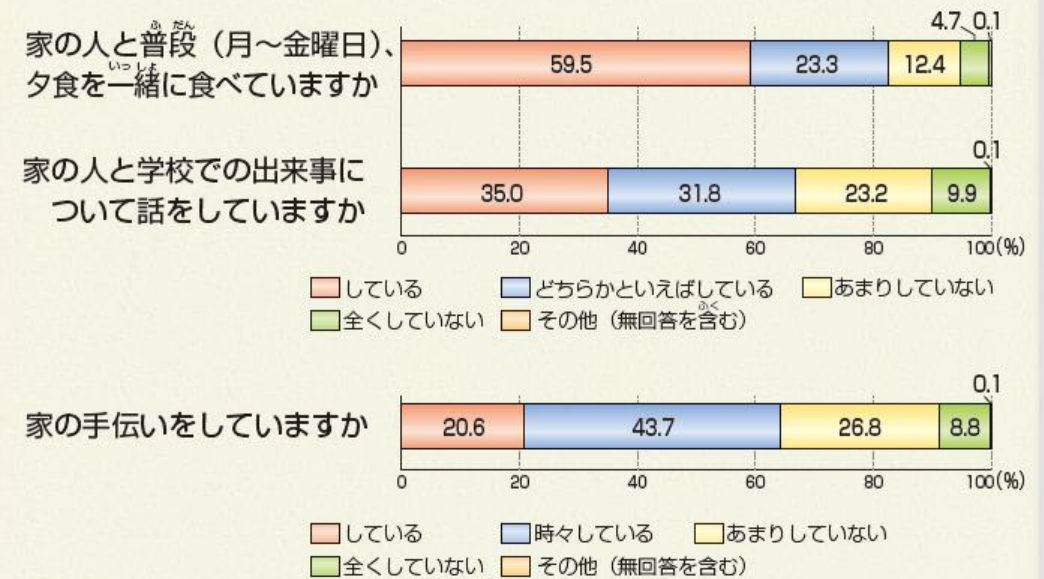
自分が同じような問いを今聞かれたら、感謝はあまりないような気がしました。ですが、自分が大人になったら、また違う考えを持って、親の感謝を聞いたら自分も泣いてしまうんじゃないかと思います。それだけ親に愛されて、育ててきてくれたんだと感じます。

自分のことだけでなく、もっと親に目を向けていきたいと思いました。他の人と比べてくる所とか、口うるさく言うのは母や父の自分に対する心配と、二人なりの気遣いなんだと、今、改めて実感しました。感謝の意を込めて生きていきたいと思います。

この『スダチの苗木』を読んで、「私は親に感謝しているのだろうか」と考えてみました。自分が産まれて、成長して、中学生になっても、ずっと支えてくれた両親。感謝してもしきれないと思いました。今も多分、まだもう少しだけ支えられる側にいるけど、いつか支える側に立ちたいと思います。

家庭でのコミュニケーション

中学3年生の状況



文部科学省「平成25年度全国学力・学習状況調査」

文部科学省資料
『私たちの道徳』(P.182)より引用

自分はお母さんに、「いちいち言ってこんでや」というときがあるけど、家族のために一生懸命働いてくれているんだなということが分かりました。お父さんにも「いちいち構ってこんで」と言うけど、みんなのために一生懸命働いているので、親を大切にしないといけないと思いました。

私は、親は私が思っている以上に気にかけてくれているのかなと思いました。VTRを観たとき、私もVTRのように答えるだろうなと思いました。私が知らない所でたくさん頑張っていると考えたら、本当に感謝の気持ちでいっぱいになります。

この前の母の日で、お手紙を書いて渡したら泣いていた。これを見て、何とも言えない気持ちになった。一番に自分たちのことを想ってくれているんだなと心から思った。